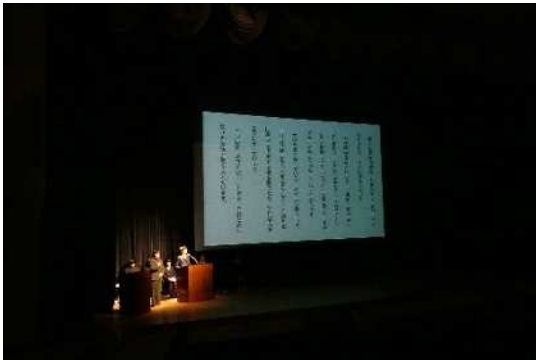


令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 (奄美市)

事業名	奄美市まなびフェスタ	実施時期	令和6年3月9日(土)・10日(日)
趣旨又は目的	フェスタの開催を通して、体験・交流・探求したことを発表する機会を提供することにより、これまでの生涯学習によるまちづくりの成果と今後の奄美市を展望し、潤いと活力に満ちたまちづくりに寄与する。		
参加者 (人数)	奄美市民、行政関係者、文化団体関係者、学校教育・社会教育関係者、各種団体の関係者等		
活動概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>市内の小中学生で活動する「奄美市少年少女合唱団」による合唱発表（オープニング）</li> <li>奄美市の青少年の健全育成等に顕著な功績のあった、団体及び個人に贈られる奄美市文化・地域づくり功労表彰式</li> <li>小・中学生が島口で将来の大きな夢を発表する「みんなで輝かせよう！あまみっ子」の実施</li> <li>市内高校生グループによる「奄美の魅力フルコース堪能プロジェクト」と題したプレゼンを披露</li> <li>「家庭の日」のポスター・絵画の作品展示</li> </ol>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>「奄美市少年少女合唱団」合唱</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>奄美市文化・地域づくり功労表彰</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>島口による夢の発表</p> </div>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 大和村 )

)

事業名	大和っ子スクール(農林産物収穫体験)	実施時期	令和6年2月18日
趣旨又は目的	農林産物(タンカン・シイタケ)の収穫体験を行い、地場産ならではの食育を通して郷土に愛着を持つことに寄与する。		
参加者 (人数)	小中学校生 12名 他指導者及び保護者 12名		
活動概要	前半の林業体験では、原木にドリルで穴を開け椎茸菌を打ち込む。後半は、タンカンを収穫し試食を行った。		
活動写真 [説明]	 <p>(夢中になって収穫する子ども達)</p>  <p>(最後に参加者全員で記念撮影)</p>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 瀬戸内町 )

事業名	交通安全教室の開催	実施時期	4/19
趣旨又は目的	新1年生・2年生を対象とした交通安全教室の開催		
参加者 (人数)	古仁屋小1年生 51名 2年生 40名 計 91名 警察署 2名 立哨指導者 4名		
活動概要	公道を使った訓練を行うため、学校・警察署・立哨指導者が協力して実施 学校前の横断歩道を全員で渡る訓練を実施した。		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>集合状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>道路横断状況</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>道路横断状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>道路横断状況</p> </div> </div>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。



令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組


市町村名 ( 喜 界 町 1 )

事業名	シマ唄・シマゆみた発表会	実施時期	令和6年2月10日(土)
趣旨又は目的	先人たちは“ゆみた(言葉)”で“うむい(想い)”を伝え、それを唄にし「ムンバナシ」(霊語り・妖怪語り・物語り)を語り継いできた。シマ唄を唄い・シマゆみたを聞き、語り、そして喜界島の文化について一緒に考える機会とする。		
参加者 (人数)	シマ唄発表者：幼・小・中学生7名、一般2名、民謡教室1団体 シマゆみた発表者：喜界小3年生、早町小4年生、喜界中1年生、喜界島言語文化保存会10名 参観者：約210名		
活動概要	I 開会行事 ・開会のあいさつ(教育長) II シマ唄部門 ・未就学児・小学生の部6名参加 ・中学生・一般・団体の部3名、1団体参加 III シマゆみた部門 ・早町小学校4年「朝花節」(三線・シマ唄発表) ・喜界小学校3年「シマゆみたに親しもう」(シマゆみた学習成果発表) ・喜界中学校1年生「りゅうぐうのおよめさん」(シマゆみた劇) ・喜界島言語文化保存会「桃太郎」の歌をシマゆみたで発表 IV 方言川柳を会場に掲示 V 閉会行事 ・閉会のあいさつ		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>シマ唄の発表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>早町小学校4年生「朝花節」</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>喜界中1年生「シマゆみた劇」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>喜界小3年生「シマゆみた学習成果発表」</p> </div> </div>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和 6 年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 喜界町 2 : 喜界小 )

事業名	黒糖づくり体験 (喜界小学校)	実施時期	3月4日
趣旨又は目的	地域指導者による農業体験を通して、地域の自然や人に対する感謝の気持ちを育てる。		
参加者 (人数)	喜界小学校 6年生 (45人)		
活動概要	<p>地域の方の指導により、学校農園でサトウキビの栽培を行った。成長したサトウキビを収穫し、特産である黒糖を作った。サトウキビの苗の植え方、手入れの仕方、搾汁の仕方など多くの事を親身に教えていただいた。</p> <p>地域の自然に対する畏敬の念を持つとともに、教えてくださった方々への感謝の気持ちをもつことができた。</p>		
活動写真 [説明]	 <p>【収穫したサトウキビの搾汁作業の様子】</p>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 喜界町3 : 早町小 )

事業名	黒糖づくり体験活動	実施時期	令和6年2月13・14日
趣旨又は目的	喜界島の特産でもあるサトウキビを使って、昔ながらの手法で黒糖づくりを行うことで、郷土の良さを感じ、その伝統を受け継ごうとする心情を育む。		
参加者 (人数)	6年児童(13名), 教員(2名), 講師(2名)		
活動概要	2月13日(火) 学校園においてサトウキビの伐採体験活動 2月14日(水) サトウキビの絞り体験活動 黒糖づくり体験活動		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【サトウキビの伐採】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【サトウキビの圧搾】</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>【黒糖づくり】</p> </div>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和 6 年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 喜界町 4 : 喜界中 )

事業名	喜界高校 3 年生による合格体験発表会	実施時期	令和 5 年 3 月 1 4 日 (木)
趣旨又は目的	連携型中高一貫の本校の良さを活かして、郷土の身近な先輩である喜界高校 3 年生の合格体験を直接聞く機会を持ち、高校卒業時の自分の姿を見通した進路選択の参考にする。		
参加者 (人数)	喜界中学校 1, 2 年生 9 8 名 喜界高等学校 8 名		
活動概要	<p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 高校生の紹介 (高校生 8 名来校)</li> <li>3 合格体験発表 (高校生 3 名×3 分程度) 1 0 分</li> <li>4 グループトーク 約 3 0 分 (7 分×4)</li> <li>5 閉会</li> </ol>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>I 合格体験発表</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>II グループトークの様子</p> </div> </div> <p>I 合格体験発表 合格体験発表は代表生徒 3 名が行った。大学進学者のこれまでの取組課程を聞くことで、今後の参考となった。</p> <p>II グループトーク 中学生を 8 班構成し、高校生 8 名がローテーション形式での対話を行った。中学生は事前授業で質問事項等を準備し対話に臨んだ。積極的にグループトークが展開され有意義な時間であった。</p> <p>【質問例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生気に必要なことは何か。</li> <li>・高校でのライフスタイルを知りたい。</li> <li>・やる気になったのはどの時期か。</li> <li>・進路決定はいつだったのか。</li> <li>・家庭学習の時間はどのくらい。</li> <li>・進路について親と話し合っていたか。</li> <li>・学習する上で工夫したことはありますか。</li> </ul> <p>など、質問していた。</p>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。



令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 徳之島町 )


事業名	谷口たかひさ お話し会	実施時期	令和6年3月20日(水)
趣旨又は目的	徳之島町における青少年の健全育成及び家庭教育の推進及び周知のため、小学生から高齢者まで幅広く対象とした講演会を実施。		
参加者 (人数)	60名		
活動概要	<p>◇日時：令和6年3月20日(水)18:00～19:00</p> <p>◇会場：徳之島町生涯学習センター 2F 多目的ホール</p> <p>◇講師：「地球を守ろう」代表・環境活動家・実業家 谷口 たかひさ氏</p> <p>◇内容：気候の変動問題や環境問題について講和のほか、谷口氏の経験から自己肯定感をはぐくみ環境問題に対応していく人材育成等について講演</p> <p>◇共催：徳之島町青少年育成町民会議・子どもの居場所コランネ</p>		
活動写真 [説明]	<p style="text-align: center;">講話の様子</p> 		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。



令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ 和泊町 ）

事業名	子ども会育成連絡協議会第3回定例会	実施時期	2月22日
趣旨又は目的	子ども会活動の年度報告及び新年度計画を協議することで、子ども会活動の維持・向上に資する。		
参加者 (人数)	各字育成会長 各学校長 各PTA会長 子ども会育成連絡協議会会長・副会長 青少年育成推進委員 計 28人		
活動概要	令和5年度の活動実績報告及び令和6年度の活動案について協議した。令和5年度では、それぞれのイベントに一貫性がなく、子ども達の成長にさらなる余地があったことが課題として挙げられた。令和6年度では、沖縄県の今帰仁村との交流を活動の柱として、一貫性のある計画を立て、子ども達の成長に寄り添っていくことを念頭に置いて活動していく。		
活動写真 [説明]	 <p data-bbox="376 1966 491 2002">[協議中]</p>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和 6 年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ 知名町 ）

事業名	新庁舎開庁記念「井村雅代氏」教育講演会	実施時期	令和 6 年 4 月 19 日（金）
趣旨又は目的	新庁舎開庁を記念して、未来を担う子供たちが、アーティスティックスイミング指導者として世界的に有名な講師から「挑戦する気持ち」をもつことの大切さを学ぶ機会とする。		
参加者 (人数)	町内中学生徒と教員、関係者等：約 80 名		
活動概要	新庁舎開庁を記念して、町内の中学生徒を対象にアーティスティックスイミング指導者として世界的に有名な「井村 雅代 氏」から「夢にチャレンジすること」をテーマに教育講演会を開催した。 また、翌日には町民向けの講演会も併せて実施。		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">講演会の様子</p>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 与論町 )

事業名	与論町海洋教育研修会	実施時期	4月11日(木)
趣旨又は目的	与論町海洋教育の目的・実施内容・組織・概要について学ぶ		
参加者 (人数)	20人程度		
活動概要	<p>第一部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海洋教育概要(副読本, Webサイト) 「与論町海洋教育副読本～みんなで学ぶヨロンの海洋教育～」を使用。 「島だちの力」とは</li> <li>組織について</li> <li>地域サポーター, 授業例の紹介</li> <li>R5年度実施 生徒向けアンケートの結果について</li> </ul> <p>第二部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SCスタッフによる研修(場所: 与論SC艇庫(B&amp;G))</li> <li>ビッグサップ, シュノーケリングをしながら海体験</li> </ul>		
活動写真 [説明]	<p>第一部</p>  <p>第二部</p> 		